

2023年2月22日

小泉博昭 外国出張はつらいよ（思い出の輸出ビジネス）

「Tip」編 その1 USA での話



私がアメリカ駐在の時期、私が中東担当の時の **SaudiArabia** の代理店(財閥)の大番頭が展示会視察の為、NY に来訪。歓迎晚餐に招待した時、夕食後、“” 私が払う “” と言って大番頭が請求書にサインをして **CreditCard** を載せた。**Manager** が来て **Tip** の記載が有りませんと言って、**Tip** を書くよう強要して来たので大番頭は怒って突っ返した処、**Manager** は私に15%と説明してくれませんか、と頼んで来たので、大番頭に聞いて15%と告げたところ、大番頭は分かって、**Cash** で15%分を支払って、さっさと部屋に美人秘書と一緒に戻ってシマッタ。“” しまった “” と思ったが遅かった。

ここで問題は彼は **Yemen** 出身で財閥の大番頭までのし上がった傑物で、海外には出たことがなかったので、**Tip** の有り方、率が15%だとはを知らなかった。

私も10%だといつも計算して支払っていたが、いざとなると15%要求されるんだ、と知って驚いた。